

○定期点検 3ヶ月に1回は、破裂、変形などの外観の点検をおすすめします。
6ヶ月に1回は、必ず非常点灯持続時間(30分以上)、切替動作などの機能点検を合わせておこなってください。

○設置年月日 年 月 日			○取付場所			○器具No.		
点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日
	外観	機能			外観	機能		

故障かな？と思ったときは **△ 注意** (お調べの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。)

・表に従ってお調べいただき、なお異常がある場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

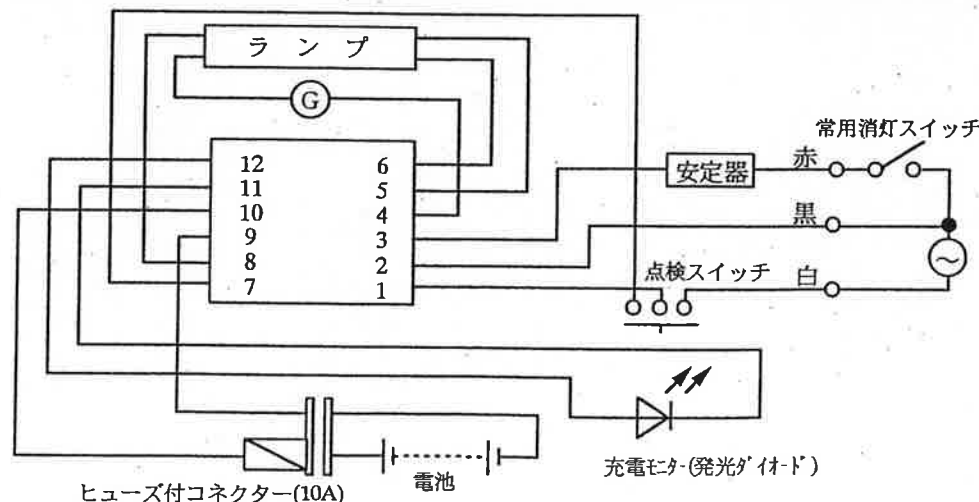
現 象	考えられる原因	処 置
常時、蛍光ランプが点灯しない	グロースタータランプの緩み	ランプを締め直す
	蛍光ランプの寿命	ランプ交換する
	消灯スイッチOFF	スイッチをONにする
非常点灯しない 短時間しか点灯しない (30分未満)	蓄電池コネクタ外れ	コネクタを接続する
	蓄電池の充電不足 (保管時の自然放電や、 施工時の放電など)	48時間以上充電する
	蓄電池の寿命	蓄電池交換する
充電モニターが点灯しない	蓄電池コネクタ外れ	コネクタを接続する

器具定格・接続図

○定 格

カタログ品番	摘 要	起動方式	ランプ	定格電圧	入力電流	入力電力	周波数	非常時 光束比
K/D4921B、K/D4925B	常 用	グロー式	1×FCL20/18	100V	0.36A	25W	50/60HZ	—
K/D4927B、K4932B	非常用	—	密閉型Ni-Cd蓄電池	4.8V	2500mAh	—	—	55%

○接続図



Ni-Cd この器具には、ニカド蓄電池を使用しております。ニカド蓄電池はリサイクル可能な資源です。ニカド蓄電池の交換、及びご使用済みの電池の廃棄に際しては、ニカド蓄電池を取り出しリサイクルにご協力ください。

世界の照明・日本のあかり
ヤマギワ
東京都千代田区外神田4-1-1
TEL (03)-3253-2111 (代表)

ヤマギワ照明器具

階段通路誘導灯 (兼用器具)
非常用照明器具

取扱説明書

保管用

防雨型 (電池内蔵) カタログNO : D4921B
型 番 : B3DY-21B6-1B-50/60



・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店に依頼してください。

施工説明

○工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡ししてください。

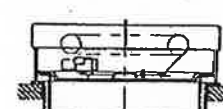
安全に関するご注意

△ 警告

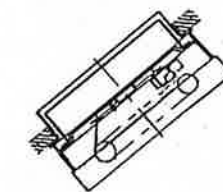
- 施工は、取付方法にしたがい確実にしてください。
施工に不備があると正しい避難誘導ができないほか、落下、感電、火災の原因となります。
- 壁半埋込み取付けの場合、器具に表示してある方向に取付けてください。
また、右図のような場所には取付けないでください。
落下、感電、火災の原因となります。
- 器具を改造しないでください。
落下、感電、火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数以外の電源で使用しないでください。
感電、火災の原因となります。
- 電気設備技術基準にしたがい、必ず第3種接地工事をしてください。
接地が不完全な場合、感電、漏電の原因となります。
- 蓄電池を短絡、分解等しないでください。
破裂、やけど、感電、火災の原因となります。
- 取付け面の凹凸が大きい場合、本体パッキンと取付け面との間隙を防水シールなどで埋めてください。
感電、火災の原因となります。



× 天井取付け



× 床取付け



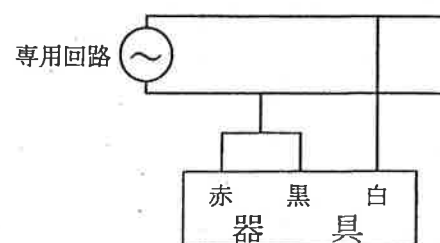
× 斜め取付け

△ 注意

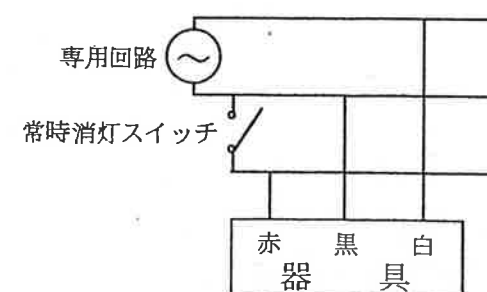
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
感電、火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。
蓄電池の劣化や火災及び非常点灯しない原因となります。
- この器具は常時、連続点灯して使用してください。
常時消灯して使用される場合は、事前に所轄消防署の了解を得てください。
階段通路誘導灯としてご使用の場合は、自動火災報知設備との連動が必要な為、誘導灯用信号装置等を用いて消灯してください。

配線種類

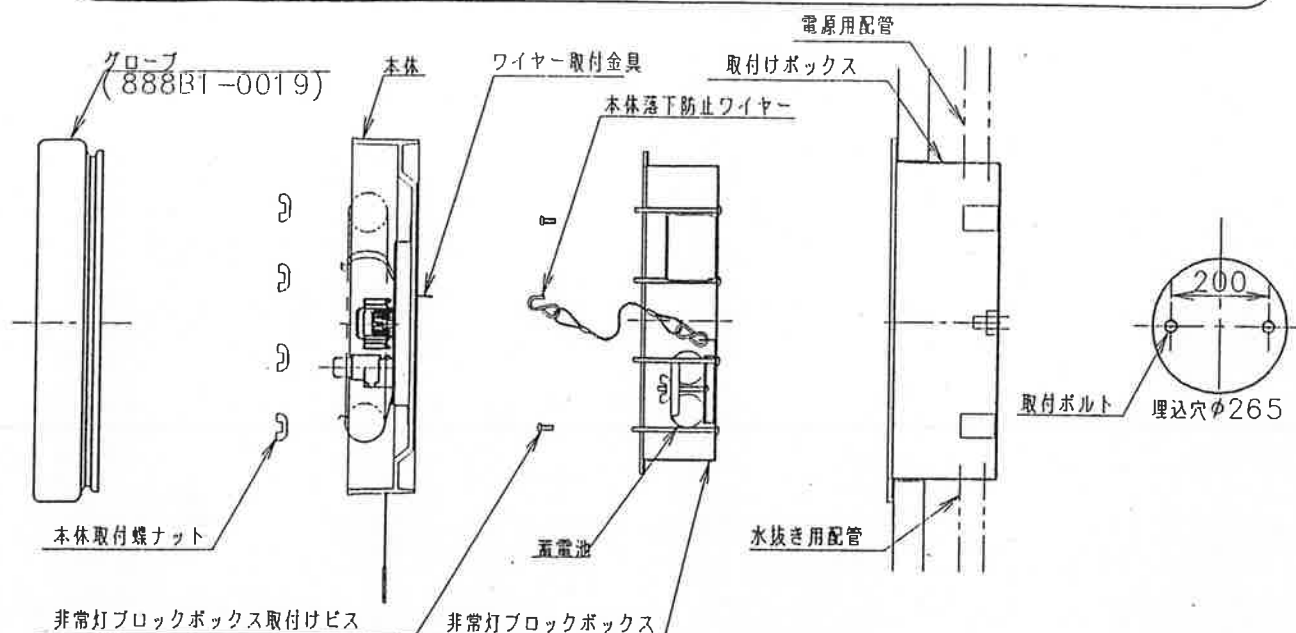
・常時消灯しない場合



・常時消灯する場合



各部のなまえと取付けかた **⚠ 注意** (必ず電源を切ってください。感電の原因となります。)



取付け前の確認

- 器具質量(8.4Kg)に十分耐えられるように取付けボルト部の強度を確認してください。
- 取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。

2. 埋込み口の開口

- 埋込み穴の周囲には野縁を組み込んでください。
- コンクリート壁の場合
取付けボックスに直接コンクリートを流さないでください。
別にコンクリートボックスを設けてください。

3. 取付けボックスの取付け

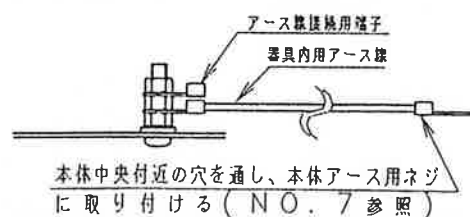
- 電源線を電源用穴から引き込んでください。
電源引き込み口から水が入らないようご注意ください。
取付けボックス内に、水が溜まる恐れのある場合、必ず下部に配水管を設けてください。
不備がありますと、感電・火災の原因となります。
- 取付けボックスに表示してある取付け方向ラベルに従って取付けてください。
- 取付けボルトにて確実に取付けてください。
取付けに不備がありますと、落下の原因となります。
- 壁面と取付けボックスの隙間は防水シール(防水パテ)などで埋めてください。
不要穴などより水が入らないように塞いでください。

4. 非常灯ブロックボックスの取付け

- 電源線を電源用穴から引き込んでください。
- 非常灯ブロックボックスに表示してある取付け方向ラベルに従って取付けてください。
- 取付けビスにて確実に取付けてください。
取付けに不備がありますと、落下の原因となります。

5. 電源線、アース線の接続

- 器具の電源線用線に電源線を確実に接続してください。
- アース接続端子にアース線をカシメてください。
必ず第3種接地工事をしてください。
- 通電後、蓄電池のコネクター線を接続してください。



6. 本体落下防止ワイヤーの取付け

- コネクターを器具中央付近の穴から背面に通してください。
- 本体落下防止ワイヤーをワイヤー取付金具に取付け、カシメてください。

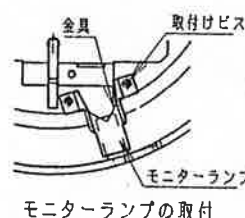
本体に表示してある取付け方向ラベルに従って取付けてください。

7. 本体の取付け

- モニターランプを金具から外してください。
- モニターランプを本体に引き込み、金具に取付けてください。
- コネクター6P・3Pを接続してください。
接続に不備がありますと、感電・火災の原因となります。
- 本体取付け蝶ナットにてパッキンが効くまで確実に取付けてください。
- 取付けに不備がありますと、落下の原因となります。

- 器具内用アース線を取付けてください。

- モニターランプを取付けてください。



8. ランプを取付ける

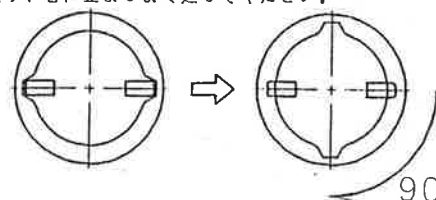
- 口金を上にしてランプを確実に取付けてください。
不備がありますと、感電・火災の原因となります。

9. 点灯確認

- 通電状態でランプ及び充電モニターランプが点灯しているか確認してください。
- 点検スイッチを引き、非常点灯しているか確認してください。
(充電モニターランプは消灯しています。)

10. グローブの取付け

- グローブの取付けは、下図の様にスプリングにグローブをはめ込み、右に止まるまで廻してください。



※別紙グローブ取付要領図を御参照ください。

取扱説明

○お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しないでください。
落下、感電、火災の原因となります。
- 器具の真下にガスレンジ等の温度の高くなるものを置かないでください。
火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常を感じた時は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
感電、火災の原因となります。

⚠ 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。
- 蓄電池を加熱したり、火や水の中へ入れたりしないでください。
破裂する危険があります。
- 蓄電池は絶対に分解しないでください。
やけど、感電の原因となります。電池内の液は、皮膚や衣類をいためます。
- 蓄電池のショートは絶対にさけてください。
破裂、やけど、感電、火災の原因となります。
- 電気工事店等の専門家に因る点検を実施していただき、不都合がありましたら交換してください。
※寿命末期には、火災の原因となることがあります。

※使用条件、使用環境で異なりますが、一般に蓄電池の寿命の目安は4～6年です。

お手入れ・部品交換

- 器具の清掃について・・・汚れを落とす場合は、石鹸水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
アルコール、シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふかないでください。
変質・変色の原因となります。
- 部品の交換について・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。
(ナショナル蛍光ランプをご使用ください。)

カタログ品番	蛍光ランプ	グローランプ	蓄電池
K/D4921B、K/D4925B K/D4927B、K4932B	FCL20/18	FG-1E	FK647 (松下品番) (4.8V 2500mAh)

●蓄電池交換方法

蓄電池は非常灯ブロックボックスの中に入っています。下文の要領で行ってください。

1. 各部のなまえと取付けかた を参考に、ガラスグローブ、蛍光ランプ、本体等を取り外してください。
2. 非常灯ブロックボックスの中の蓄電池を交換してください。
 - ・蓄電池コネクターを抜く。
 - ・蝶ナットと電池ホルダーをはずし、蓄電池を交換する
 - ・はずした逆の手順で確実に蓄電池を取付ける
 - ・電池ホルダーでリード線を傷つけないでください。
感電・火災の原因となります。
 - ・コネクターは確実に差し込む。
不完全な場合、非常点灯不点の原因となります。
3. 各部のなまえと取付けかた を参考に、本体、蛍光ランプ、ガラスグローブ等を取り付けてください。